

令和5年度事業計画書

令和5年6月1日から 令和6年 5月 31日まで

特定非営利活動法人 Fine

1 事業計画

不妊治療の保険適用化で、社会に広く認知が進むと期待したものの、特に企業においては理解や風土情勢、制度整備が進んでおらず、当事者は未だに仕事か不妊治療かの選択を迫られている状況です。令和5年度は、2018年に実施した「仕事と不妊治療の両立アンケートPart2」の定点観測として、Part3の調査を実施し、企業への働きかけを推進します。また「世界不妊啓発月間」の6月に啓発イベントを開催し、社会に広く認知していきます。特に将来子どもを望む可能性がある若い世代へ、妊娠や妊活・不妊だけではなく、身体的、精神的、社会的な要因も含めた健康（＝ウェルビーイング）の実現について考える機会を提供する取り組みを、企業や行政、団体と一緒に推進します。

Fine主体のカウンセリングや各種イベント、恒例のFine祭りは、オンラインのメリットを活かしながら当事者の精神的ケアの場、当事者同士のつながる場を引き続き実施します。自治体の相談事業は、地域の首長や議員と連携を強化し、ピアによる精神的サポートの重要性の認知による導入拡大を目指し、当事者への価値提供を実現します。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内 容	実 施 時 日	実 施 場 所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
不妊に関する情報提供事業	年報・メールマガジン等の発行	随時	オンライン／法人事務所	10人	一般市民の人に不特定多数	5,600
不妊に関する情報提供事業	医療機関の認定審査に参加	年6回	オンライン／各医療機関等	20人	一般市民の人に不特定多数	5,500
不妊に関する情報提供事業	不妊に関する学会等への参加	年9回	オンライン／国内・海外会議場	30名	一般市民の人に不特定多数	3,000
不妊に関する啓発事業	勉強会・講座等の開催	月3回	オンライン／法人事務所等	15人	一般市民の人に不特定多数	5,000
不妊に関する啓発事業	パンフレット・リーフレット等制作費	随時	オンライン／法人事務所等	15人	一般市民の人に不特定多数	5,500
不妊に関する啓発事業	企業・自治体啓発、不妊に関わるアンケート調査など	随時	オンライン／法人事務所等	30人	一般市民の人に不特定多数	5,500
不妊に関するカウンセリング事業	ピア・カウンセラー養成講座および公開講座、各種カウンセリング等	年3回／年2回／随時	オンライン／公共施設等／法人事務所等	25人	一般市民20～60名／一般市民の人に不特定多数	1,600
不妊に関する情報交換およびネットワーク構築事業	イベントの開催	年数回	オンライン／会議場／法人事務所	100人	一般市民700名	1,000
不妊に関する情報交換およびネットワーク構築事業	ホームページやSNSの開設・運営	随時	オンライン／法人事務所	10人	一般市民の人に不特定多数	1,853
不妊に関する情報交換およびネットワーク構築事業	不妊に関する会議の開催	随時	オンライン／法人事務所等	30人	一般市民の人に不特定多数	600